



世界女性会議ロビイングネットワーク

マンスリー **北京 JAC**

第 201 号

Japan Accountability Caucus for the Beijing Conference

2016 年 2 月 1 日発行

- 年頭のごあいさつ ..... 2
- 2016 年の北京 JAC の課題 ..... 2  
「平和主義・立憲主義・民主主義の危機のなかで」  
国の形が変わるのでは…と危機感を抱いたままの年越し。今年の懸案と考える 3 点についての提案は船橋邦子です。「行動なくしては何も変わらない」。
- 選択的夫婦別姓の実現へ ～最高裁の判決～ ..... 4  
「私は、塚本協子で生き、塚本協子で逝きたい」  
夫婦、家族の形は多様です。12月16日、夫婦別姓を認めない民法の規定は憲法違反だとして訴訟、最高裁大法廷での判決は人権侵害と認めない判決を出しました。原告団長の塚本協子さんの報告です。
- 刑法（性犯罪関係）見直しに向けて ..... 7  
被害当事者の声を届けたい  
筆者の山本潤さんは、最初には自分には関係ないと思っていた法制審議会の刑法（性犯罪関係）見直しに関し、「性暴力と刑法を考える当事者の会」を発足させました。なぜ発足させたのか、また、その後の勉強会やロビイング活動を通じて意識や気持ちに変化していったことを率直に述べています。
- 「被曝 70 年ジェンダー・フォーラム in 広島」 ..... 10  
ー広島「女縁」を発火点に世界を紡ぐー  
“戦後 70 年…”ということばが語られた 2015 年。広島では、ジェンダー・フォーラムが開催されました。数々の事実の歴史的な分析と今の課題を明らかにする貴重な 2 日間の報告者は、館かおるさんです。
- 一県知事との懇談会ー ..... 11  
全ての女性が活躍できる県のとりのくみを  
今回の“地域からの発信”は新潟からです。北京 JAC・新潟は、長い間、着実な活動を続けておられます。知事との懇談会の報告は「北京 JAC・新潟ニューズレター」よりの転載です。地域でのロビイング、情報共有の実践です。
- **お願い① ②**、世話人会報告 ..... 12